

主体的に
みんなで
一緒に

ミライを考える がん教育

LINKOSは
がん教育の
普及活動をする
法人です



学校

外部講師の養成プログラム修了者が小・中・高の学校へ行き、がんの知識といのちの大切さを子どもたちや先生、保護者の方と一緒に考える授業をします。



地域

図書館など地域の方が集まる場所で「みんなのがん教室」を開催し、がん情報の発信とがんとの共生を考える場所の提供をします。

ミライを担う こどもたち



大人が与えたい知識ではなくこどもたちの知りたい、聞きたい気持ちを大切にする「こどもをまんなかにした」がん教育：生き方教育の提供をします。

LINKOSのがん教育

小学校：がんで自分自身や大切な人のいのち・生きる・健康について一緒に考えます。
持続可能な未来のためにがんとSDGSについて考えたりもします。

中学校：がんの知識といのちや健康の大切さについてバランスよく学べる教材提供をします。

高校：がんの知識といのちの大切さに加えて社会生活でのがんとの共生を考え自分達にできることを一緒に考えます。

企業



働く世代の方へのがん教育を企業へ行き年間数回行います。がんの知識・命や健康や生き方・検診の大切さ・がんの仕事の両立などの講座とがん相談を行います。

がんで考えるSDGS

